

事例 23

自然を活かした集落づくり

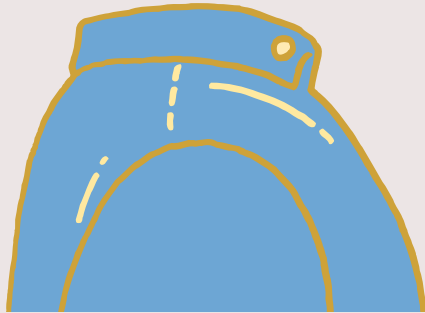
～ 棚田地域等緊急保全対策事業「室谷地区」～

[三隅町]



【地区の概要】

事業年度 平成10年度～平成12年度
 事業費 200,000千円
 事業内容 耐久性畦畔、鳥獣害防止柵、
 区画整理、暗渠排水、湧水
 処理、耕作道路、用排水路、
 駐車場、四阿
 受益面積 28ha



室谷地区は、上室谷、下室谷、諸谷の3集落からなり、急峻な傾斜地で、農業地帯としては作業効率の悪い数千枚の棚田を有する地域です。ここでは昼夜の寒暖差、日照時間の長い地理条件を生かした米（品種 コシヒカリ、マツリバレ）作りが昔から行われ、収穫された米は味深く、粘り、こしのあることで定評を得ています。

また、各集落が連携し地域づくりに取り組んでいます。

地域づくり活動

1. 棚田オーナー制
2. 沿道等への花卉植栽
3. 地域資源への案内板設置
4. 地域の特産品開発
(地酒、コンニャク、有機米)

本事業により作業効率の向上などが図られました。

区画整理工

安全性の向上	田区間の機械移動が容易になりました。
作業性の向上	機械化が可能となり、作業時間が短縮されました。
生産性の向上	水管理の改善により単収が増加しました。

耕作道路工

作業性の向上	特装運搬車から軽トラックによる運搬が可能となりました。
--------	-----------------------------

耐久性畦畔工

作業性の向上	畦塗り作業、除草作業等が不要となりました。
--------	-----------------------

棚田オーナーの推移

区分	H11	H12	H13	H15	H20
区画数(枚)	6	7	7	30	100
面積(a)	35	50	50	200	500
参加人数	21	23	55	70	200

棚田交流会から



「日本の棚田百選」に
選ばれた室谷地区全景

集落によるカバープランツ植栽



棚田オーナー制による田植え



おいしい棚田米のすくい取り



農産物販売



写生大会